



府中町の重点施策
「挨拶」「感謝」

学校教育目標

たくましい東っ子の育成

めざす学校像

- 笑顔と活力のある学校
- 保護者・地域から信頼される学校

めざす児童像

- 自ら学ぶ子
- 自らかかわる子
- 自らきたえる子

めざす教職員像

- 授業を大切にする教師
- 子どもを大切にする教職員
- チームで取り組む教職員

学校経営の重点

- 「学び合い」のある授業づくりを進め、確かな学力を育てる。
- 人とのかかわりを通して、互いの良さを認め合う温かい集団を育てる。
- 目標に向かって、最後まで粘り強くやりきる力を育てる。
- 保護者・地域と連携・協働を図りながら、開かれた学校づくりを推進する。

取組の重点

知 確かな学力
(自ら学ぶ子)

- 確かな学力の定着
 - ・学習規律の徹底
 - ・読書活動の充実
- 「学び合い」のある授業づくり
 - ・学習者主体の授業
 - ・対話の質的向上と振り返りの充実
- 探究的な学習のカリキュラム開発
 - ・SDGsと関連付けた「問い」の工夫

徳 豊かな心
(自らかかわる子)

- 互いを認め合う集団づくり
 - ・話し合い活動を基盤とした集団づくり
 - ・スマイルグループ活動や異学年交流の充実
- 学習・生活のかまえづくり
 - ・「東っ子三つの約束（時間、名札、廊下歩行）」と生活目標（挨拶、掃除、靴そろえ）の定着

体 健やかな体
(自らきたえる子)

- 体力の向上
 - ・体育科の授業改善
 - ・めあてをもった体力づくり
 - ・運動の日常化
- よりよい生活習慣の確立
 - ・メディア利用時間の短縮
- 健康・安全教育，食育の充実
 - ・外部人材等を活用した学級活動の工夫

家庭・地域との連携・協働

- 社会に開かれた教育課程（カリキュラム・マネジメント，コミュニティ・スクールの充実）
- 積極的な情報発信（HP・たより等の充実，教育活動の積極的公開）
- 保幼小の接続と義務教育9年間を見通した小中連携
- 子どもと向き合う時間を生み出す働き方改革